

2024年11月21日

賃貸住宅向けサブスク「noiful」がアンビション DX ホールディングスと提携

「持たない豊かな住まい方」のさらなる拡大へ仲介業務の委託強化



パナソニック株式会社 暮らしアプライアンス社(以下、パナソニック)は、「持たない豊かな住まい方」をコンセプトとする賃貸住宅向けサブスクリプションサービス「noiful(ノイフル)」について、2024年11月より、当サービス初の取組として株式会社アンビション DX ホールディングス(以下、アンビション DX ホールディングス)への仲介業務委託を開始しました。

パナソニックは、サーキュラーエコノミーを実現する新たなビジネスモデルとして、2022年にnoifulをスタート。賃貸業者や物件オーナーなどを対象に、暮らしに合った上質な家電をパッケージで備え付ける「noiful ROOM」と、生活動線や家電の収まりにこだわってリノベーションした物件に上質な家電を備えた「noiful LIFE」を提供し、住宅に新たな価値をつくる「住まいの循環」、引っ越し時の家電廃棄を抑制する「モノの循環」、そして持たずに軽やかに住まいを替える「くらしの循環」を生み出しています。

今回、noifulとの業務提携を開始したアンビション DX ホールディングスは、賃貸物件仲介におけるDXを推進し、物件だけでなく、その先の住まい方の提案を含めた仲介業務を強みにスムーズな入居体験を提供しています。noifulの調査^{*1}では、引っ越しを検討している人は家電や家具がついた賃貸への関心が高いことや、引っ越しが家電の購入・廃棄のタイミングであるとわかっており、引っ越しを検討している方へ、賃貸物件とともにnoifulという付加価値を伝えていただくことで、住みやすい環境がすぐに整う引っ越しや、サーキュラーエコノミーへのさらなる貢献が期待できると考え、noifulの賃貸物件の大幅委託に至りました。

noifulは、「持たない豊かな住まい方」の提案を通じた不動産の価値向上、入居者の軽やかなくらし、引っ越し時の家電廃棄抑制で、新たなサーキュラーエコノミーを体現し、持続可能な豊かなくらしの実現と、人・社会・地球の未来に貢献していきます。

【noifulとは】

入居したその日から、より自分らしく、より快適な暮らしを実現する新たな住まい方です。賃貸物件のお部屋とともにパナソニックの上質な家電も借りられる「noiful ROOM」と、生活動線から家電の収まり方までこだわった空間にリノベーションした「noiful LIFE」の2つの賃貸住宅向けサービスで、「持たない豊かな住まい方」を提供。くらし・住まい・モノの循環で、人・社会・地球の未来のための新たなサーキュラーエコノミーを実現していきます。

<https://noiful.com/>

【株式会社アンビション DX ホールディングスについて】

アンビション DX ホールディングスは、都心デザイナーズマンションの賃貸管理事業を中心に、開発・企画・仕入れ・仲介・販売・保険までをワンストップで提供し、そこで得た不動産ビッグデータを活用した不動産DX(デジタルトランスフォーメーション)事業を推進する企業です。AIを取り入れた不動産RPA、IoTスマートホーム、自動接客システム「AIチャット」など、最新テクノロジーを活用した不動産サービスを提供しています。

今後も「DXによって不動産ビジネスを変革し、デジタルとリアルを融合した唯一の不動産デジタルプラットフォーマーになる」というビジョンの元、自社の事業成長に加え、DXプロダクト開発・販売を通じてアナログな不動産業界の変革を目指していきます。

<https://am-bition.jp/>

※1 noiful「賃貸向け家電サブスクサービスに関する調査」

<https://news.panasonic.com/jp/topics/205873>

<報道機関からのお問合せ先>

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

経営企画センター 経営政策部 広報課:las-pr@gg.jp.panasonic.com